浦安中学校PTA会則

第一章 総 則

第1条

本会は浦安中学校PTAと称し、本拠を浦安中学校に置く。

第2条

1. 本会は浦安中学校教育の振興に寄与し、生徒の健全育成を目的とする。
2. 本会は教育を本旨とする民主的な教育団体としての本義を守る。
3. 本会は特定の政党や宗教または営利を目的とする事業に関与しない。
4. 本会は学校の人事管理に関与しない。

第3条

1. 本会は浦安中学校に在籍する生徒の保護者、中学校に在職する教職員及び本会の趣旨に賛同する者をもって構成する。
2. 会員は本会对し平等の権利を有し、義務を負い、かつ会費を納めるものとする。
3. 本会は自由意志で入会し、また退会できる。

第4条

本会は第2条の目的を達成するために活動を行う。

- ① 会員の相互理解を深め、その向上を図る。
- ② 会員の研修及び生徒の健全育成を図る。
- ③ 浦安市の社会教育の振興に寄与する。
- ④ その他本会の目的を達成するために必要な活動を行う。

第二章 役 員

第5条

本会は次の役員を置く。

会長1名

副会長4名（うち1名は教頭）

会計2名

書記3名（うち1名は教職員）

会計監査2名

但し、必要に応じ役員総数を増減できる。

第6条

1. 役員は役員候補者選考委員会で選考し、総会の承認を得て選任する。
2. 本会に顧問と相談役を置く。顧問と相談役は会長が委嘱する。

第7条

役員任期は1ヶ年とする。但し再選を妨げない。欠員補充の役員は残任期間とする。

第8条

1. 役員任務は次の通りとする。
 - ① 会長は本会を代表し、会務を総理する。
 - ② 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。
 - ③ 会計は総会が決定した予算に基づく一切の会計事務、その他本会財産の管理に当たる。
 - ④ 書記は総会及び各会議の記録、関係文書の作成保管に当たる。
 - ⑤ 会計監査は本会の経理を監査し、その結果を総会に報告する。

2. 顧問・相談役

顧問は会長の招請に応じて各機関に出席し意見を述べることができる。相談役は本部役員経験者が望ましく、必要に応じて運営について相談を受けサポートする。

第三章 機 関

第9条

本会に次の機関を置く。

総会、運営委員会、本部会、学年委員会、専門部会、役員候補者選考委員会。

第10条

総会は本会の最高決議機関で毎年5月末日までに開く。総会は会員の3分の1以上（委任状を含む）の出席で成立し、出席者の過半数を持って対面又はその他の方法により議決する。なお、運営委員会が必要と認めるとき、または会員3分の1以上の要求があったときは臨時に開くことができる。

第11条

総会は次のことを審議決定する。

役員選出、決算承認、事業計画及び予算の決議、会則の改正、その他本会に関する重要事項の審議及び議決。

第12条

運営委員会は、本会役員（会計監査を除く）と各学年委員長、各専門部長、顧問をもって構成し、総会、本部会等の議案の提示その他本会運営に必要な事項について審議決定する。

第13条

本部会は、本会役員(会計監査を除く)をもって構成し、総会の決定に基づき、一般会務について協議するとともに本会運営に必要な細則を協議する。

第14条

1. 学年委員会は、当該学年委員で構成し当該学年PTAの運営に当たる。
2. 学級委員は各学級2名選出し、各学年の正副委員長は各学級委員の推薦により会長が委嘱する。但し、必要に応じ委員の総数を増加することができる。

第15条

1. 専門部会は学級委員から選出された委員をもって構成し、部長、副部長を互選する。
2. 専門部は次のことを行う。

文化部 会員相互の研修の企画推進、生徒の健全育成に関する活動

安全指導部 登下校の安全指導、あいさつ運動等の生徒の安全及び健全育成に関する活動

広報部 会報の発行、その他広報活動

第16条

1. 役員候補者選考委員会は次のメンバー構成とし、会長が委嘱する。

1・2年各学年代表	各1名
文化部代表	1名
広報部代表	1名
安全指導部代表	1名
本部退役者または本部退役予定者	若干名
2. 上記のメンバーにより委員長1名、副委員長1名を選出する。

第四章 経理

第17条

1. 本会の経費は会費をもってこれに充てる。
会費は1世帯年額**3,000**円とし、一括納入する。
2. 年度途中の生徒の転出入による会費の徴収及び返金を行わない。
3. 会員でない相談役からは会費の徴収は行わず、報酬も支払われない。

第18条

本会の経理は総会で議決された予算に基づいて行われる。

第19条

本会の会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第五章 付 則

第20条

本会の運営に関する細則は、次の項により行う。

- ① 細則（内規）はこの規約に反しない限りにおいて運営委員会の議決を経て決める。
- ② 運営委員会は細則（内規）を制定または改廃した場合にその結果を次期総会に報告しなければならない。

第21条

この会則は、昭和60年4月1日から施行する。

この会則は、改正により平成 2年4月22日から施行する。

この会則は、改正により平成 4年4月19日から施行する。

この会則は、改正により平成 9年5月10日から施行する。

この会則は、改正により平成15年4月19日から施行する。

この会則は、改正により平成17年4月23日から施行する。

この会則は、改正により平成19年4月 1日から施行する。

この会則は、改正により平成20年4月19日から施行する。

この会則は、改正により平成22年4月17日から施行する。

この会則は、改正により令和 5年4月27日から施行する。

この会則は、改正により令和 6年5月15日から施行する。

内規——本条項は会則第20条に基づき定めるものである。

第1条

慶弔、見舞いは下記の通りとする。

第1項 会員の死亡に際して金 **5,000** 円を贈る

第2項 生徒の死亡に際して金 **5,000** 円を贈る。

第3項 災害で特別の場合はその都度協議する。